

① 制度の概要

本制度は、石油製品の値上がりへの対応として**脱炭素の取組を強化**とともに、大気環境の更なる改善を目的としています。光化学スモッグの原因のひとつである**VOC（揮発性有機化合物）**の排出削減を推進するため、VOC対策設備やVOC削減装置付省エネ型空調・換気設備の導入に要する費用の一部を補助します。

東京都内で工場内塗装、印刷、ドライクリーニングのいずれかの作業工程においてVOCを取り扱う**中小企業者等**が対象となります。環境負荷の低減と省エネルギー化を同時に実現できる設備導入を支援することで、企業の競争力強化と地球環境保全の両立を図ります。

補助対象経費は**設計費、設備費、工事費、処分費**であり、未使用品の設備導入が条件となります。設備導入後はVOC削減率・省エネ化について効果報告が必要となり、東京都が実施する調査への協力も求められます。申請は**先着順**で予算の限度額に達した時点で受付が終了となるため、早期の準備と申請が重要です。

② 支援内容

□ VOC排出削減設備

工業塗装、自動車板金塗装、印刷、ドライクリーニングに使用する設備が対象

最大2,000万円**補助率：2/3**

□ VOC削減装置付空調・換気設備

VOC削減機能を備えた省エネ型の空調・換気設備が対象

最大2,000万円**補助率：2/3**

③ 対象となる取組

【VOC排出削減設備】

- 印刷機の低VOC製品化に必要な設備導入
- 工場内塗装の低VOC化設備の導入
- ドライクリーニング機の更新

【VOC削減装置付空調・換気設備】

- VOC削減機能付き空調設備の導入
- VOC削減機能付き換気設備の導入

※リース導入、中古品、原材料・消耗品は対象外です。

④ 対象者

- 東京都内の**中小企業者等**での作業工程を実施
- 工場内塗装（工業塗装・自動車板金塗装）
- 印刷
- ドライクリーニング

⑤ 採択率向上のポイント

- **VOC削減効果の明確化**：導入設備による具体的なVOC削減率を数値で示し、環境改善への貢献度を明確にすること
- **省エネ効果の定量化**：**エネルギー消費削減量**やCO2削減量を具体的に算出し、脱炭素への寄与度を示すこと
- **事業計画の実現可能性**：設備導入後の効果測定方法や東京都の調査への協力体制を具体的に記載すること
- **申請書類の完全性**：不備のない申請書類を準備し、先着順受付での早期提出を心がけること

⑥ 戰略的分析

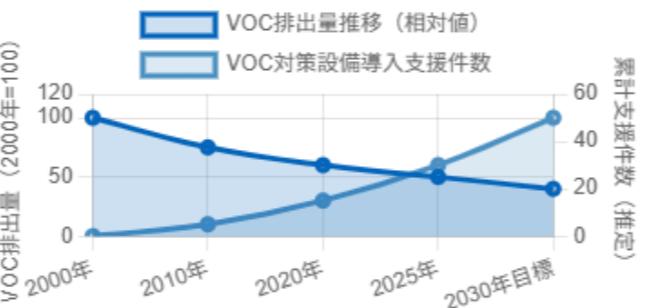
【補助率の高さを活用した設備投資】

- **補助率2/3**という高い支援率を活用し、自己負担1/3で最新設備を導入可能
- 上限2,000万円により、**大型設備の更新**にも対応可能な補助制度
- 複数台導入の場合、各設備ごとに上限2,000万円が適用される点を戦略的に活用

【環境規制への先行対応戦略】

- **東京都の環境施策**に沿った設備導入により、将来的な規制強化にも対応
- VOC削減と省エネを同時実現し、**企業イメージ向上**にも貢献
- 設備更新により生産性向上と環境負荷低減を両立し、競争力を強化

⑦ 東京都のVOC対策推進状況



VOC排出削減目標：東京都は2030年までに大気中のVOC濃度を2000年比で30%削減を目標

補助実績：令和4年度開始以来、中小企業のVOC対策設備導入を継続支援

⑧ 対象業種と設備事例

対象業種	代表的な設備導入例
工業塗装	低VOC型塗装ブース、溶剤回収装置付き塗装設備
自動車板金塗装	水性塗料対応塗装設備、VOC削減型乾燥炉
印刷	UV印刷機、水性インク対応印刷設備
ドライクリーニング	石油系溶剤から低VOC溶剤への転換設備
空調・換気	VOC削減装置付き省エネ空調・換気システム

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/11/17作成】

⑨ 必要書類とチェックポイント

提出書類	チェックポイント
交付申請書	<input type="checkbox"/> VOC削減率を具体的な数値で記載 <input type="checkbox"/> 省エネ効果を定量的に示す <input type="checkbox"/> 事業計画の実現可能性を明確化
設備仕様書	<input type="checkbox"/> 未使用品であることの確認 <input type="checkbox"/> VOC削減機能の技術的根拠
見積書	<input type="checkbox"/> 設計費、設備費、工事費、処分費の内訳明記 <input type="checkbox"/> 補助対象経費の適切な区分
会社概要資料	<input type="checkbox"/> 中小企業者等の要件確認 <input type="checkbox"/> 都内事業所での導入証明

⑩ 申請スケジュール

● 事前準備期間

設備選定、見積取得、VOC削減効果の算出に1~2ヶ月程度。
環境コンサルタントや設備メーカーとの事前相談が重要。

● 申請受付期間

2025年4月17日（木）～2026年3月31日（火）17時

電子メールまたは郵送による申請。
※**先着順**で予算の限度額に達した時点で受付終了となるため早期申請が重要。

● 審査期間

申請内容の審査（不備がある場合は是正まで受理不可）

● 交付決定

審査完了後、交付決定通知

● 工事実施～完了報告

交付決定後に工事契約・着工が可能。

工事完了後、完了報告書を提出し、確認検査を経て補助金が交付されます。

⑪ 補足事項

- 印刷機の補助対象は低VOC製品への変更に必要不可欠な設備のみ。生産性向上のみを目的としたオプションは対象外
- 予算の限度額に達し次第受付終了となるため、余裕をもった早期申請を推奨

⑫ 問い合わせ

制度詳細 <https://www.tokyokankyo.jp/apply/voc/>

お問い合わせ 公益財団法人東京都環境公社

技術支援部 省エネ型VOC排出削減設備導入促進事業 ヘルプデスク

TEL：03-3633-2282

受付時間：平日9:00～12:00、13:00～17:00